

平成22年度職員採用試験(大学卒業程度)  
農業 専門記述試験(22. 6. 27)

＝ 課 題 ＝

○ 農作物の生育障害等への適応策と気象変動に強い産地づくりについて

地球温暖化は、世界各地で多発している大雨・干ばつ等の異常気象の原因の一つとされ、化石エネルギー重視の経済が継続する場合には、更に進行し、農業にも甚大な影響をもたらすものと懸念されています。

このような状況の中で、これからも農業を持続的に発展させるためには、社会経済の動きを注視しながら、すでに起こりつつある、また近い将来起こり得る課題に対し、関係者が協力し、事前に予測し、準備・実行する必要があります。

そこで、わが国の農業生産現場で発生している、気温の高温化が原因とされる農作物の生育障害等(病害虫の発生等による間接的な影響も含む。)について、

①水稲、②野菜(又は花き)、③果樹、それぞれ事例をあげ、その状況及び指導・実施されている適応策について述べるとともに、今後、気象変動に強い産地づくりをするために、必要な県としての役割について、あなたの考えを述べなさい。